

# 第3回 カレッジ・フットサル・華リーグ2016

## 開催要項

1. 主 旨 北海道内における女子大学生年代のフットサル競技の技術向上と健全な心身の育成を図り、大学生年代のフットサルの普及・発展に寄与することを目的とする。
2. 名 称 第3回 カレッジフットサル・華リーグ2016
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 後 援 北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会
6. 協 力 株式会社ミカサ、専門学校北海道体育大学(予定)
7. 期 日 2016年7月9日(土)～2017年2月19日(日)
8. 会 場 札幌市区体育館、北海道立野幌総合運動公園体育館ほか
9. 参 加 資 格
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
  - (2) (1)のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む。)、短期大学及び単一の高等専門学校(ただし、3年次以上の者に限る。)、専修(専門)学校に在学している選手であること。ただし、単一の学校の選手によることを基本とするが、チーム構成上やむを得ない場合はこの限りでない。又単一の学校からの複数チームの参加も認める。
  - (3) 外国籍選手は、1チーム3名までとする。
  - (4) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
10. 参 加 チ ー ム 参加申し込みにより受理されたチームとする。
11. 大 会 形 式
  - (1) 原則として、総当り2回戦を行い、順位を決定する。(ただし、チーム数によってはその限りではない。)
  - (2) リーグ戦順位決定  
勝点((勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。
    - ① 本大会リーグ戦の得失点差
    - ② 本大会リーグ戦の総得点数
    - ③ 当該チーム間の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
    - ④ 抽選
12. 競 技 規 則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
13. 競 技 規 定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - (1) 使用球は、フットサル用ボールとする。
  - (2) ベンチに入ることのできる人数は、20名以内(交代要員16名以内、役員4名以内)とする。
  - (3) 各チームは、以下の事由により5名以上の選手を揃えることが著しく困難な場合には、試合日の3週間前までにカレッジ・フットサル・華リーグ運営委員長(以下、「華リーグ委員長」という。)に通知し、日程の変更を求めることが出来る。
    - ・全日本選手権、協会実施の予選会等
    - ・学校行事
    - ・その他、(一社)北海道フットサル連盟が相当と認める事由。その際に、その事由を証するため書面の提出を要する。
  - (4) 棄権及び没収試合は10-0とし、そのチームは不戦敗となる。

- (5) ユニフォームについては、原則以下を基本とする。
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。（新規参入チーム等の状況によってはその限りではない。）
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規程（2016年4月1日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

- ・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から8cmに変更）
- ・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

- (6) 靴  
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が鉛色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）
- (7) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (8) 試合時間は、原則24分間（前後半各12分間）ランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。（前半終了から後半開始まで）
- (9) 規定の競技時間を終了して、同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。

- |             |  |
|-------------|--|
| 14. 懲 罰     | <p>(1) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。</p> <p>(2) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。その他は、運営要項細則の「競技者に対する懲罰処置」による。</p>                    |
| 15. 参 加 料   | <p>(1) 参加料はリーグ戦、開始前に納入のこと。</p> <p>(2) 参加料は、以下の通りとする。<br/>1チーム25,000円(税込) 納入期日 :6月16日(木)</p> <p>(3) 大会参加料振込先<br/>北洋銀行南郷通支店（普）3912478<br/>一般社団法人北海道フットサル連盟 会長 田嶋 眞一郎</p> |
| 16. 参 加 申 込 | <p>(1) 参加申込書に記載し得る人員は、役員6名、選手の数に上限はない。</p>   |

(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに所属地区協会を通じて申込先宛てにE-mailで送付する事。(所属協会経由で(A)、(B)宛にE-mailで送付される。)

※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。

(3) 下記書類を監督会議に持参すること。

・プライバシーポリシー同意書

・親権者同意書(2016年度中に提出済みの場合は不要。)

(4) 申込締切日:2016年6月16日(木) 17:00 必着

(5) 申込先 (A) 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター 内

(公財)北海道サッカー協会

TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101

・本フットサル大会参加申込書(E-mail)※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと

(B) 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6 松園ビル

(一社)北海道フットサル連盟

TEL:011-827-7638 FAX:011-827-9738

・本フットサル大会参加申込書(E-mail)

※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと

※E-mail:info@futsal.jp

17. 組み合わせ 組み合わせは、監督会議で発表する。なお、(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページに掲載する。 <http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)
18. 帯同審判 (1) 参加チームは、4級以上の公認審判員を2名以上帯同させること。その級及び氏名を参加申込書に記載し、リーグ期間中帯同のこと。  
(2) 各チームは事前に審判講習会を受講し、4級以上の資格者を2名以上保有しなければならない。  
(3) 帯同審判員は審判割り当てに基づき、その業務に当たるものとする。
19. 追加・変更登録 選手及び役員の追加・変更については、所定の用紙により当該チームの試合の7日前までに、華リーグ運営委員長にメール又は郵送にて提出し、追加・変更登録の確認を受けた後でなければ、リーグに出場することはできない。
20. 会場運営 (1) 会場準備及び後片づけはチーム割当てとし、責任を持って行う。  
(2) 競技記録は割当てチームからオフィシャル2名以上を選出し、その業務を行う。
21. リーグ運営委員会 (1) フットサルリーグのスムーズな運営のために、リーグ運営委員会を設置する。  
(2) リーグ運営委員会には各チーム1名の運営委員会が必ず出席しなければならない。
22. 表彰 表彰式は最終日試合終了後で行う。  
優勝、準優勝、3位には表彰状を授与する。
23. 監督会議 (1) 期 日 : 2016年7月2日(土) 午後15時00分から  
(2) 場 所 : 未定  
(3) 参加範囲 : チーム代表者又は監督キャプテンの2名  
(4) その他 : リーグ日程及び組み合わせ、細部の運営要項等については、会議当日に知らせる。
24. 開・閉会式 (1) 開会式は第1節に行う。  
(2) 閉会式は未定(後日連絡)
25. 表彰及・表彰式 (1) 団体表彰 年間総合成績 優勝、準優勝、第3位、フェアプレー賞  
(2) 個人賞 得点王  
(3) 表彰式は、リーグ閉会式の際に行う。
26. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

27. そ の 他

- (2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。
- (1) 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真を貼付したもの)または電子登録証の写し(写真が登録されたもの)を必ず持参し、提示すること。持参がない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
- (2) 不戦敗扱い及び不正な行為に基づく処分等については、リーグ運営委員会規定に定める。
- (3) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (4) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (5) 本要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。

以上